

薩南だより

鹿児島県立薩南工業高等学校

ホームページ <http://www.edu.pref.kagoshima.jp/sh/satsunan/>

フェイスブック www.facebook.com/SATSUNANKOUGYOU

設置学科 (建築科・機械科・情報技術科・生活科学科)

ものづくりコンテスト

風の塔

校長 柚木 正人

年が明けてすぐ、松木田さんという女性の方から学校に小さな文集が届きました。本校土木科を昭和41年に卒業し、大成建設で活躍した松木田正義さんの奥様です。

松木田正義さんは10年前に58歳で亡くなりました。

いただいたのは、松木田さんのすばらしい足跡を偲んで発行された没後10年記念文集です。奥様からいただいた手紙に「主人は、母校の薩南工業高校をととても大切に思っておりまして。生徒さんたちの役に立てばとても喜んでくれると思います」と添えられています。

そこで、風の塔の話になります。風の塔は羽田空港を離着陸する飛行機の窓からよく見える海上に浮かぶ建造物です。

直径は約200m、深さ75mの人工島です。そこに、高さ90mと75mの大小二つの塔がそびえています。

風の塔は、東京湾アクアラインに関係があります。東京湾アクアラインは東京湾横断道路です。神奈川県川崎市と千葉県木更津市の間約15kmを橋とトンネルで結びます。風の塔は、トンネル内部の空気を排気したり、外からの新鮮な空気を吸い込んだりする換気用の施設です。

松木田さんは、この人口島建設東工事の所長を4年間務めた方です。周囲をあっという間のような施工法を次々と生み出すアイデアマンとしてその名を知られているそうです。

羽田空港を利用する機会がある時は、風の塔を見て、先輩の一人が大いに活躍したことを想像してみてください。地元を遠く離れて暮らす時、必ず勇気や元気を与えてくれるはずですよ。

九州選手権出場 陸上競技部

鹿児島県陸上選手権大会(円盤投げ競技)に陸上競技部の情報技術科3年松崎菜桜さんがに出場し、29m06cmを飛ばして6位に入賞しました。その結果、松崎さんは8月19日から21日に鴨池陸上競技場で行われる九州選手権への出場が決定しました。

練習からサポートをしている情報技術科3年山口桃菜さんは「大会までまだ時間があるので、しっかりと準備ができるようにサポートしたい」と語り、松崎さんは「自己ベストを更新できるように頑張りたい。」と語ってくれました。



工業系の高校生が専門分野の技術を競う「ものづくりコンテスト」が開催されました。各部門の最優秀者は、県代表として7月に開催される九州大会に出場し、結果を残せば更に全国大会に出場します。

旋盤部門に機械科2年生の原口隆成君、電子回路部門に情報技術科3年の取違翔平君、西村涼佑君、電気工事部門に情報技術科3年金谷翔君、木材加工部門に建築科3年の阿野山朱璃君、家具工芸部門に建築科1年羽生和樹君、中池淋矢君、武藤一椰君が出場しました。木材加工部門で阿野山君が優秀賞を、家具工芸部門で羽生君が優良賞を受賞しました。



羽生君は、「大会を終えてまず驚いたのは、他の選手のレベルの高さです。練習を重ねていくうちにある程度加工技術に自信はついてきました。しかし、本番で他の選手が材料を選ぶ際に、スコヤ(直角のわかる定規)を使っている様々な角度から慎重に材を選んでいる姿に、レベルの差を感じました。競技が始まってからしばらくは緊張して手が震えたりしましたが、数回大きく深呼吸をしたことで手の震えは止まりました。終了1分前に作品を作り終わりました。表彰式が終わり、最優秀賞をとった選手の作品を見てみると、とても精度が高く、悪いところを見つけられないくらい位きれいな仕上がりで、そういう人がいる大会で優良賞が取れたことは嬉しく、自信になりました」と語ってくれました。来年の大会に期待したいです。



水車からくり 研究発表

平成28年度鹿児島県産業教育振興会総会において、水車からくり同好会の建築科3年藤本君、金田君、阿野山君が研究発表・木工実演を行いました。「南薩水車からくり～地域社会と協働して～」というテーマで、これまでの水車製作についての流れや、現在、課題研究の授業で取り組んでいるからくり小屋製作について発表を行いました。発表を聞いた参加者の方から、「大変興味深い取り組みです。頑張って完成させてください。」と声をかけていただきました。

4月から製作している様子を学校フェイスブックでも紹介しています。興味を持たれた方は、本校まで実物の水車を見学に来てください。



夜の学校説明会

中学三年生の生徒・保護者を対象に、学校説明会が行われました。

本校に進学すれば、具体的にどんなことを学ぶのかを知っていただく会です。

保護者の方にも参加していただきやすいように夜に開催しています。

南九州市内の中学校を中心に、中学生とその保護者合わせて約百名の参加がありました。各学科の説明に興味深そうに耳を傾けていました。



PTA ミニバレー



7月1日(金)の午後、PTAミニバレー大会が行われました。これは地区対抗で行われます。

期末考査最終日の午後ということもあって、今年から生徒も参加OKとなりました。

優勝は、福平・和田・谷山合同Aチーム。準優勝は

加世田・万世合同チーム、三位は勝目・川辺北・南合同チームでした。本校の保護者・生徒・職員のハッスルプレーを数々見る事ができました。生徒・保護者・職員の交流となるいい機会でした。

交通安全教室

7月5日(水)、交通安全教室が行われました。

単車通学生は、知覧高等自動車学校まで移動して実技講習、自転車やバス通学の生徒は、体育館で南九州警察署交通課の方の講話を聴きました。梅雨明けはまだなのですが、絶好の快晴。

遠くには入道雲が見えました。

安全確認や一時停止といった基本動作を繰り返し練習しました。

知覧高等自動車学校、南九州警察署の皆様、ありがとうございました。



学科紹介 ー建築科ー

「建築」と言えば何を連想するでしょうか。設計士・建築現場監督・大工・インテリアデザイナー・CADオペレーターなどなど。建築には幅広い分野が存在します。本校建築科は、その幅広い分野に対応するための教育体制を構築しています。本学科の特徴は①CAD教育に力を入れていることです。CAD(キャド)とは、パソコンで設計図面を描くためのソフトです。建築CAD検定の合格者も毎年多数輩出しており、3年連続准1級合格者は本校が全国唯一という実績があります。また、設計競技大会で連続受賞をしています。



国家技能検定(建築大工)合格者



県建築士会設計競技 入賞

②木材加工の技術を学べます。練習を積むことで国家技能士(建築大工)資格を取得出来ます。③2級建築士受験資格(卒業後実務経験が必要)や2級建築施工管理技術検定(筆記は在学中に受験)などの国家資格受験対策を行います。進路先も建築職だけではなく東京ガスなど他分野大手にも多く就職しています。また、4年制大学にも工業科特待生として授業料減免を受けて国立大学よりも安い費用で進学し、学費全額免除特待生として学んでいます。

「建築」を自分の夢にしてみませんか?

今後の予定

7月	24日(日)	第2種電気工事士試験(実技)
	28日(木)	中学生1日体験入学
8月	2日(火)	親子ふれあいのものづくり教室
9月	1日(木)	始業式
	10日(土)	体育祭
	16日(金)	就職試験選考開始